
君に伝えたいこと

kaji

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君に伝えたいこと

【Nコード】

N0538BA

【作者名】

k a j i

【あらすじ】

沖繩の海であった年上の彼女に僕は恋をした。彼女との出会いや、ドラマチックな出来事や、離れてしまっただけで感じる寂しさまで。手紙でつづる彼女への気持ち。

「君がいたから今の僕がある」

誰もが持っているほろ苦いストーリー。

大切にしまっておくのが思い出。

仕舞いかたには人それぞれの方法があるだろう。

僕は手紙を書いた。

どんだんあふれてくるこの感情を、僕は仕舞い切れそうもないから。

いつか君に伝えられるように……。

宇未へ

「宇未へ

君に何かを伝えようとすると、いつも言葉を飾ってしまいます。

頭の中できれいな言葉の羅列を作っては消し作っては消し、そんな繰り返しで結局うまく伝えられないまま。

君に何も伝えられなかったと思うていたけど、今思えば知っていたのかな、見透かしていたのかなと。

君が話してくれた桜のきれいな駐車場は見つけられませんでした。

一度だけ君の街に行っただけど、住んでいた場所さえ、うる覚えの住所ではたどり着けず。

車だと、あつという間に過ぎてしまうと話していた街の中心部も、ゆっくり歩けば案外大きく感じました。

今日手紙を書いたのは、君にもう会えないとわかったからです。

会えない君に手紙を書くのは、君への気持ちがあふれてきて、どうにもさびしく苦しく、本当に息苦しいくらい胸がいたく、そしてあつたかいから。

きれいな言葉で飾る必要がないから、ありのままに書きます。

聞きたいことがいっぱいある。

どこにいるも、何しているの、ボクといて楽しかった？

なぜ、あの時振り返らなかったの？

泣いてた？怒ってた？

たくさんたくさん教えてほしいけど、それもできないことが、やっぱり苦しい。

きれいな言葉で飾らない言葉って、なんてみにくいんだろう。

ときどき手紙を書きます。

手紙を書けるだけ、少しだけ君と距離を取れたから。
強くなったわけじゃないけど、弱いままでもないから。

いつかもし君に会えたら、伝えたいことを全部ぶつきたいから。
僕は今ここでこうして生きてて、こう思っている。
こんな人生でした。こう生きましたって。

かじより
「

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0538ba/>

君に伝えたいこと

2012年1月1日02時47分発行